

がん診療連携拠点病院等の新規指定及び指定更新に関する国検討会での議論について

令和5年1月19日(木)に国において「第22回がん診療連携拠点病院等の指定に関する検討会」が開催され、本県が推薦した成田赤十字病院の新規指定及び既存の拠点病院等の指定更新(4年又は1年)を認める事務局案が示された。

この事務局案に対して検討会に出席した委員からは特に意見等はなかった。今後、検討会での結論を踏まえ、3月末までに正式な指定等が行われる見込みである。

1 成田赤十字病院の新規指定について

<検討会資料抜粋>

成田赤十字病院(千葉県)の新規指定の是非について

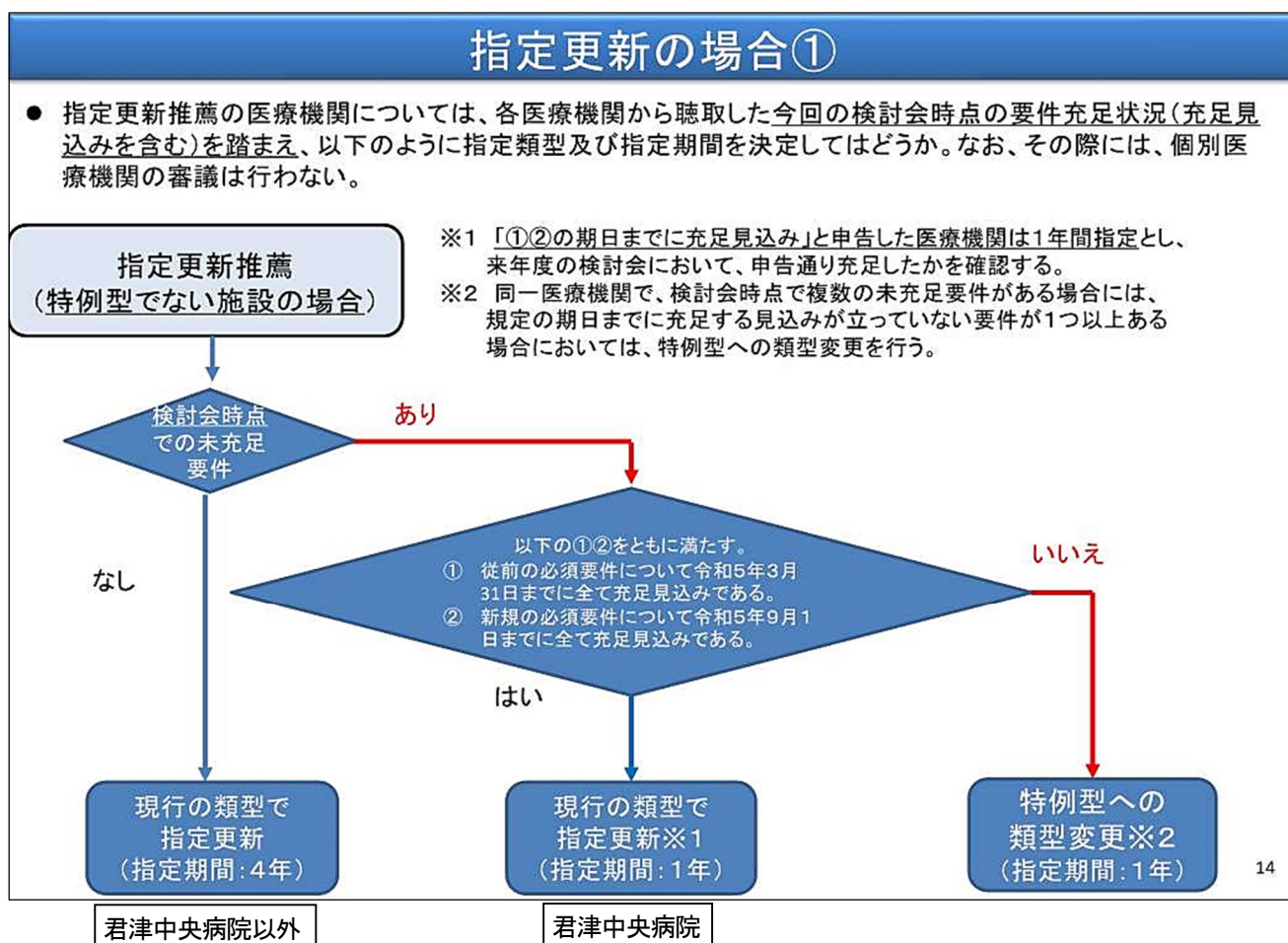
- 成田赤十字病院の所在する印旛医療圏には、地域がん診療連携拠点病院の日本医科大学千葉北総病院が既に指定されている。
- 千葉県からの推薦意見は、以下の通りである。

- ・ 成田赤十字病院は平成15年12月から平成27年3月まで地域がん診療連携拠点病院として、平成27年4月からは千葉県がん診療連携協力病院として地域のがん診療の質向上に大きく貢献している。
- ・ 指定の必須要件である肺がん領域の専門医が不在になったため、平成27年4月の地域がん診療連携拠点病院の更新を辞退したが、同年7月には千葉大学医学部附属病院との連携による肺がん治療センターを開設、また、令和4年4月から休止していた呼吸器内科を再開している。
- ・ がん診療としては、希少腫瘍を含め、ほぼ全ての悪性腫瘍に対する手術、がん薬物療法、放射線療法に対応している。また、造血幹細胞移植の認定施設であり、特に血液腫瘍領域においては、印旛医療圏のみならず県内全域でも随一の治療実績を有している。
- ・ 同医療圏にある拠点病院や協力病院と協力して研究会や症例検討会等を積極的に開催する等、情報共有や地域連携の強化を図っており、拠点病院に指定されることにより、この連携体制を強固なものにし、広域な圏域内におけるがん診療の質の向上及びがん診療の連携協力体制の推進がより一層図られるものと考えられる。

- 当該医療機関を、既指定の日本医科大学千葉北総病院に加え、地域がん診療連携拠点病院として指定することとしてはどうか。

2 既存の拠点病院等の指定更新について

<検討会資料抜粋>



○ 都道府県がん診療連携拠点病院（千葉県がんセンター）及び地域がん診療病院（さんむ医療センター）については、いずれも現行の類型で指定更新（指定期間4年）とする事務局案が示された。

○ 地域がん診療連携拠点病院は、以下の事務局案が示された。

- ・ 君津中央病院については、現行の類型で指定更新（指定期間1年）とする。
（院内の診療従事者等への総合的な研修の提供に関する要件が未充足であるため。）
- ・ その他の病院については、現行の類型で指定更新（指定期間4年）とする。